引数名称	説明
button_text	ボタンに表示させるテキスト
	ボタンのタイプを変更できる
button_type	(確認できたショートカット) 1:フォルダ選択 2:ファイルを開く 3:名前を付けて保存 7:デフォルト
target	ボタンの key または (row,col) ターゲット
tooltip	マウスを置いたときに表示されるテキスト
file_types	ファイルの種類を指定 デフォルトはすべてのファイル (例)Excelファイルを指定 file_types=("Excelファイル",".xlsx")
initial_folder	フォルダとファイルの開始path
default_extension	ユーザーが拡張子を入力しない場合は、これをファイル名に 追加します (名前を付けて保存ダイアログでのみ使用され ます)。
disabled	ボタン操作を無効にする
change_submits	使用禁止。後方互換性のためにのみリストされています -代わりに enable_events を使用
enable_events	要素固有のイベントをオンにします
image_source	ボタンに置換する画像を指定 (GIFファイルかPNGファイルのみ対応)
image_filename	ボタンに置換する画像を指定 (GIFファイルかPNGファイルのみ対応)
image_data	ボタンに配置する画像の raw または Base64 表現。ファイル名またはデータのいずれかを選択します
image_size	画像のサイズ (幅、高さ) (ピクセル単位)
image_subsample	画像のサイズを縮小する量。 サイズをこの数値で割ります。 2=1/2、3=1/3、4=1/4 など
image_zoom	画像のサイズを大きくする量。 2=2倍、3=3倍など
border_width	ボタンの周囲の境界線の幅 (ピクセル単位)
size	ボタンサイズ (w, h) w=文字幅、h=行高
S	↑ sizeパラメーターと同等
auto_size_button	True の場合、ボタンのサイズはテキストに合わせて自動でサイズ変更されます
button_color	ボタンの色(カラーコード対応) (文字の色, ボタンの背景色)

disabled_button_color	ボタンが無効になっている時に表示する色
highlight_colors	Linux でのみ使用 ボタンにフォーカスがある場合 (フォーカスがある場合、フォー カスがない場合) に使用する色
mouseover_colors	ボタンを押したときに切り替える色
use_ttk_buttons	True = ttk ボタンを使用します。 False = ttk ボタンを使用しません
font	フォント 種類、文字サイズなどを指定します
bind_return_key	True の場合、リターン キーによってこのボタンが押されます。
focus	True の場合、最初のフォーカスはこのボタンに置かれます
pad	要素の周囲に配置するパディングの量 (ピクセル単位) ((左、右)、(上、下))
р	↑ padパラメーターと同等
key	要素のキーを設定 ウィンドウエレメントで要素を識別できるようになる
k	↑ keyパラメーターと同等
right_click_menu	この要素が右クリックされたときに表示されるメニュー項目の リスト
expand_x	True の場合、要素は自動的に X 方向に拡張され、利用可能なスペースを埋めます。
expand_y	True の場合、要素は自動的に Y 方向に拡張され、利用可能なスペースを埋めます。
visible	要素の可視状態を設定する Falseの場合要素を消す
metadata	ANYTHING に設定できるユーザー メタデータ